平成23年度個別労働紛争解決制度施行状況【奈良労働局版】

労働関係についての個々の労働者と事業主との間の紛争を円滑に解決するための「個別労働紛争解決制度」は、平成13年10月の法律施行から今年で11年目を迎えるが、職場の紛争解決に大きな役割を果たしている。

この程、平成23年度の奈良労働局管内の状況をとりまとめましたので、お知らせします。

平成23年度の相談、助言・指導、あっせん件数

総合労働相談件数:9,047件(前年度比0.5%増)

民事上の個別労働紛争相談件数:2,779件(前年度比77.7%増)

助言・指導申出受付件数:117件(前年度比300%増)あっせん申請受理件数:148件(前年度比10.3%減)

(1) 相談件数、助言・指導件数は増加

総合労働相談件数は、平成20年度以降9,000件台の高止まりで推移している。 民事上の個別労働紛争相談件数、助言・指導申出受付件数は過去最高の件数を記録した。 特に助言・指導申出は前年度比300%増と急増した。 一方、あっせん申請受理件数は減少した。

総合労働相談件数の推移

I	労 働 局		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	<i>対22年度</i> <i>比率(%)</i>
I	29 奈	良	5,748	6,725	7,603	7,796	8,510	9,067	9,389	9,000	9,047	100.5%

民事上の個別労働紛争相談件数の推移

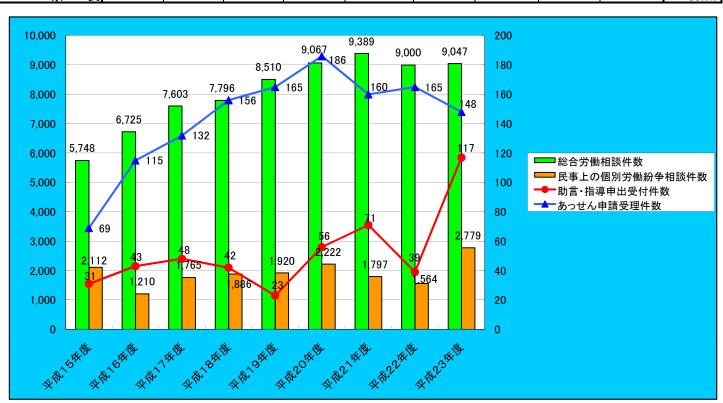
I	労 働 局		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	<i>対22年度</i> <i>比率(%)</i>
	29 奈	良	2,112	1,210	1,765	1,886	1,920	2,222	1,797	1,564	2,779	<i>177.7%</i>

助言・指導申出受付件数の推移

労 働 局		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	<i>対22年度</i> <i>比率(%)</i>
29 奈	良	31	43	48	42	23	56	71	39	117	300.0%

あっせん申請受理件数の推移

労 働 局		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	<i>対22年度</i> <i>比率(%)</i>
29 奈	良	69	115	132	156	165	186	160	165	148	89.7%



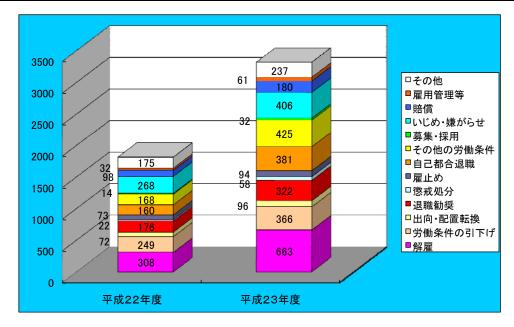
(2) 紛争内容は多様化し、件数は軒並み増加

民事上の個別労働紛争相談内容の全体に占める「解雇」「自己都合退職」「その他の労働条件」「いじめ・嫌がら の割合が増加している。

各項目ごとにみると、件数は軒並み前年度を上回っており、その中でも「解雇」(前年度比215%)「退職勧奨 (同183%) 「自己都合退職」(同238%)「いじめ・嫌がらせ」(同151%)が目立つ。 【※「いじめ・嫌がらせ」には、職場でのパワーハラスメントに関するものも含む。】

民事上の個別労働相談件数の内訳

	解雇	労働条件 の引下げ	出向•配置転換	退職勧奨	懲戒 処分	雇止め	自己都 合退職	その他の 労働条件	募集• 採用	いじめ・ 嫌がらせ	賠償	雇用管理等	その 他	計
平成22年度	308	249	72	176	22	73	160	168	14	268	98	32	175	1815
平成23年度	663	366	96	322	58	94	381	425	32	406	##	61	237	3321

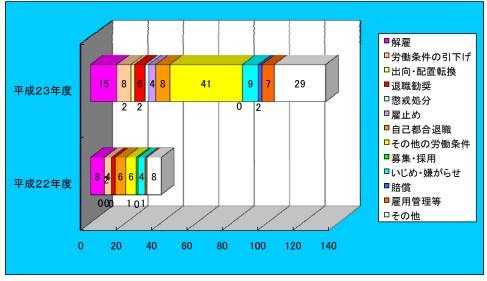


(3) 助言・指導申出、受付件数は前年度を大きく上回る。

助言・指導申出件数は133件と前年度比300%と急増した。 各項目ごとにみると、「解雇」「退職勧奨」「いじめ・嫌がらせ」「雇用管理等」の件数が多くなっている。

助言・指導申出の内訳

	解雇	労働条件 の引下げ	出向·配 置転換	退職勧奨	懲戒 処分	雇止め	自己都 合退職	その他の 労働条件	募集· 採用	いじめ・ 嫌がらせ	賠償	雇用管理等	その 他	計
平成22年度	8	4	0	2	0	0	6	6	1	4	0	1	8	40
平成23年度	15	8	2	6	2	4	8	41	0	9	2	7	29	133

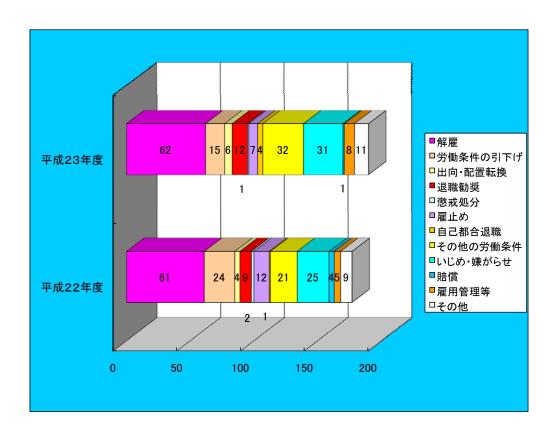


(4) あっせん開催件数・合意件数は前年を上回る

平成23年度にあっせんの手続きを終了した件数は154件(前年度比98%)であったが、あっせんを 開催した件数は84件(前年度比109%)、合意等成立件数は75件(前年度比101%)であった。 各項目ごとにみると、「解雇」「その他の労働条件」の割合が高いが、前年に比して「退職勧奨」「いじめ・嫌がらせ」「雇用管理等」の件数が増加している。

あっせん内容件数

	解雇	労働条件の引下げ	出向· 配置転 換	退職勧奨	懲戒 処分	雇 止め	自己都合退職	その他の労働条件	いじめ・ 嫌がらせ	賠償	雇用管理等	その 他	計
平成22年度	61	24	4	9	2	12	1	21	25	4	5	9	177
平成23年度	62	15	6	12	1	7	4	32	31	1	8	11	190



(5) 助言・指導は1ヶ月以内に99.1%、あっせんは2ヶ月以内に92.9%処理しており、迅速処理を 実現

平成23年度に手続きを終了した助言・指導事案は116件であり、このうち113件(97.4%)について助言・指導を実施している。

なお、取り下げ事案が1件、処理を打ち切った事案1件、制度対象外事案が1件であった。

助言・指導の処理期間は、1ヶ月以内が99.1%であり、概ね1ヶ月以内での処理が行われた。

また、平成23年度に手続きを終了したあっせん事案は154件であり、このうち合意が成立したものは75件(48.7%)、申請人の都合により申請が取り下げられたものは8件(5.2%)、紛争当事者の一方が手続きに参加しないなどの理由であっせんを打ち切ったものは68件(44.2%)であった。

あっせんの処理期間は、1ヶ月以内が60. 4%、1ヶ月を超え2ヶ月以内が32. 5%であり、2ヶ月以内の処理終了は92. 9%となっている。

個別労働紛争解決制度の運用状況について

平成23年4月~平成24年3月

奈良労働局

							余艮牙	到10
1 総合		談コーナー	に寄せら	れた相談		9, 047件		
	相談の種							
		労働者	5,290件	事業主	2,507件	その他	1,250件	
	相談者の忖	生別						
		男	5,413件	女	3,469件	不明	165件	
	相談の内	容						
		労働条件	12,305件	募集•採用	147件	女性問題等	80件	
		その他	1,552件					
2 個5	<u> 別労働紛</u>	争に係るす	目談		2, 779件			
	相談の種	類						
		労働者	2,109件	事業主	438件	その他	232件	
	就労状況							
		正社員		863件	パート・アル	バイト	431件	
		派遣労働者		71件	期間契約社員		178件	
		その他		48件	不明·未確認	Ž.	1,188件	
	性別							
		男	1,549件	女	1,198件	不明	32件	
	労働組合	の有無						
		有り	112件	無し	576件	不明	2,091件	
	紛争の内	容 3,3	321件					
		普通解雇		527件	整理解雇		76件	
		懲戒解雇		60件	労働条件引	下げ(賃金)	200件	
		労働賃金引	下げ(退職金)	14件	労働条件引	下げ(その他)	152件	
		在籍出向		4件	配置転換		92件	
		退職勧奨		322件	懲戒処分		58件	
		採用取消		19件	雇止め		94件	
		昇給·昇格		12件	自己都合退		381件	
		その他労働多	条件	394件	育児·介護休	業等	0件	
		募集		5件	採用		27件	
		定年等		21件	年齢差別		0件	
		障害者差別		0件	雇用管理改善	善・その他	23件	
		労働契約の	承継	7件	いじめ・嫌が	らせ	406件	
		教育訓練			人事評価		7件	
		賠償		180件	その他		237件	
3 助言	∙指導、δ	かっせん						
	助言・指導	申出受付件数	<u></u> 数		_		117件	
	別古 相特	手続を終了し	た件数				116件	
		申請受付件数	<u></u> 数		_		148件	
		手続を終了し	た件数				154件	
	あっせん	処理中の件数	汝				11件	
		合意の成立し	た件数				75件	
		申請を取下に	げた件数				8件	